

あなたの暮らしのそばに

# 広報 みはら

## 届け被災地へ 絆で奏でるハーモニー

20人の市民の皆さんで構成する、みはら(絆)市民合唱団。東日本大震災から一年を迎える日に、復興の願いを歌に乗せて届けます(関連5ページ)。



特集1 あの日から一年 いま、私たちにできること…2

特集2 道の駅「みはら神明の里」オープン……………6

- 市政フラッシュ……………8
- 各種教室・老人大学新入生の募集…12
- イベント情報……………16

# 3

平成24(2012)年  
第84号

観測史上最大のマグニチュード9.0を記録し、想定をはるかに超える高さの津波が、東北地方を中心とした広い範囲に壊滅的な被害をもたらした東日本大震災。この震災による死者・行方不明者は、1万9千人を超え、34万人もの人たちが、避難生活を余儀なくされています。地震の後に発生した、東京電力福島第一原子力発電所の事故も大きく影を落とし、復旧・復興には、まだまだ多くの時間を必要としています。そんな中、震災発生直後から現在に至るまで、現地へボランティアとして赴き、被災者の声を、被災地の空気を肌で感じてきた人たちがいます。今月号では、こうした市民の皆さんの活動を通じて、「今回の震災を今一度振り返り、「いま、私たちに何ができるのか」について考えてみたいと思います。」

# あの日から二年 いま、私たちに できること——



## 延べ12回、 67日間の支援活動 潜水捜索を実施

インタビュー

### ダイビング歴19年の キャリアが駆り立てた衝動

津波による被害が明らかになるにつれ、「自分が行かなければ」と強く思うようになりました。今、活動ができるのは自分しかないと感じていました。水中で捜索活動ができる可能性に賭けて、器材一式を車に積み込み、4月8日の夜、三原を出発しました。

### 岩手県山田町へ到着

目的地である岩手県山田町に到着し



大坪俊彦さん(城町一丁目、三原市消防団東部分団所属)

たのは、4月10日の11時でした。山田町は震災直後、1万9千人の人口のうち、1万4千人が行方不明という状態でした。

陸上での遺体捜索が続き、がれきの撤去もままならず、水中での捜索は、ほとんど手付かずの状況でした。

### 遺族の「納得」への お手伝い

現地のボランティアセンターや災害対策本部と調整し、漁師さんの協力のもとで、水中での捜索活動ができるこ

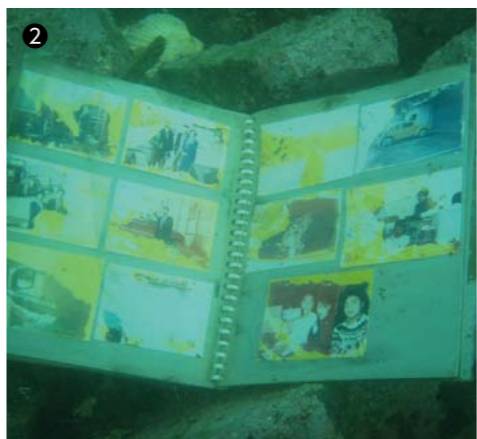
とになりました。捜索を開始し、一人のご遺体を引き上げました。遺族の方々はきつと、納得を求めている。水中の真実を知って納得したいのではないかと感じていたので、一人でも多くのご遺体を見つけてあげたい気持ちでいっぱいでした。仮に、ご遺体は見つからなくとも、写真や身の回りの品など、思い出の詰まった物をできる限り引き上げ、心のケアの一端が担えれば、という一心で活動しました。今年1月までに、岩手県や宮城県の5つの町で、こうした活動を行ってきました。そして、これからも継続していくつもりです。

### まだまだ多い ボランティアにできること

今、感じていることは、やらなければならぬことが分かっていて、それができる人もいるのに、できないというもどかしさです。ボランティアでは、活動のための資金も限られます。また、距離などの問題から、行きたくても行けないという人たちもいるかも知れません。

まだまだ復興には時間が必要で、ボランティアだからできること、ボランティアでなければできないことも多く残されています。

▲屋根の上の漁船が、津波の高さと破壊力を物語る(3/31 岩手県山田町) 写真提供：小川和子さん



- ①現地で活動する大坪さん(左)(5/10 岩手県山田町)
- ②思い出の詰まったアルバムも海底に(6/21 宮城県石巻市)
- ③津波で押し流された家が沿岸に浮かぶ(6/21 宮城県石巻市)
- ④大坪さんの呼び掛けで、全国から集まったダイビングの仲間たち
- ⑤水中に広がる家財道具(7/5 宮城県石巻市) 写真提供：大坪俊彦さん

イベント紹介

みはら震災復興支援チャリティー・ガラ公演

いま三原から被災地へ<熱い絆>を届けよう!

とき 11日(日)15時~
ところ 芸術文化センター ポポロ ホール
出演 川島成道、原田真二、東京合唱協会
(指揮:内藤 彰)、渡辺朋子、みはら<絆>オーケストラ、みはら<絆>市民合唱団
入場料 3,000円
※一人4枚まで購入できます。小学生未満は無料。
販売場所 ポポロ、ポポロオンライン、うきしろロビー(JR三原駅構内)ほか
※ホワイエで、阪神淡路大震災・芸予地震・東日本大震災のパネル展があります。



市内の合唱団に所属する20人が集まり、この日のために結成しました。メンバーの中には、ボランティアとして被災地へ行った人もいます。当日は、東京合唱協会の皆さんと一緒に、復興への願いを鎮魂曲に乗せて届けます。

みはら<絆>市民合唱団
代表 堺谷雅子さん(円一町五丁目)
観光文化課(☎0848・67・6015)

防災講座①
東日本大震災の被災地取材して
とき 18日(日)13時30分~15時30分
ところ ゆめきゅりあセンター(館町二丁目)
講師 毎日新聞社記者 中尾卓英さん
入場料 無料

防災講座②
家族を守る「防災体験」
とき 25日(日)10時~12時30分
※受け付けは、9時30分から。
ところ 沼田川河川防災ステーション(新倉二丁目)
内容 土のう積み、煙体験、車いす体験、消防車両の見学、防災カルタ大会(景品あり)、炊き出しの試食、パネル展示など
※親子で参加できます。
参加費 無料

危機管理室(☎0848・67・6066)



▲何台もの車が津波で流され折り重なる(3/31 岩手県山田町)

被災地では、5万戸を超える仮設住宅が建てられ、3千人に及び行方不明者の捜索が続いています。17年前に発生した、阪神淡路大震災においても、最後の仮設住宅が解消されたのは、震災発生から約5年後のことでした。被災地の復興には、まだ多くの時間がかかります。それと同様に、息の長い支援が必要です。支援活動を継続的なものとするためには、支援する人たちへの支援も忘れてはなりません。また、今回の震災を教訓として、そ

おわりに 継続的な支援と身の回りづくり



▲被災地で力いっぱい咲く桜

それぞれの家庭や地域でできることもたくさんあります。家庭では、日ごろから危険箇所や避難場所を確認することや、非常持ち出し品を準備しておくことなどが挙げられます。地域においては、自主防災組織の設立や防災訓練の実施などが考えられます。東日本大震災から一年を迎えるに際し、いま、私たちにできることをもう一度考えてみませんか。

危機管理室
☎0848・67・6066



▲全国からの支援物資を届ける青空市(6/26 岩手県釜石市)



▲仮設住宅内で子どもと遊ぶ岩手大学の学生(5/15 岩手県釜石市)



▲支援のニーズを調査するボランティア(4/4 岩手県山田町)



▲全児童173人が無事だった船越小学校(左)、火災で焼失した市街地(4/3 岩手県山田町)



写真提供:小川和子さん

災害ボランティアセンターの立ち上げ
3月29日~4月6日と、4月27日~5月4日の間、岩手県山田町へ行きました。
最初に行ったとき、山田町には、ボランティアの需給調整やニーズの把握を行うボランティアセンターが立ち上がっていませんでした。地元の社会福祉協議会や役場の職員も、家や家族を失った被災者である状況下で、災害ボランティアセンターの立ち上げと運営

復興への足取りは鈍く
6月24日~7月3日にかけて行った岩手県釜石市では、主に仮設住宅での生活支援を行いました。阪神淡路大震災の教訓から、仮設住宅内に、孤独死を防ぐための談話室が作られています。その談話室内で、コミュニティが形成できるようなプログラムを作り、多くのサロンが開催されました。機会を利用し、2カ月ぶりに山田町を訪れた際、いまだに町の中がれきが山のように積み上げられた、変わらない姿を目の当たりにしました。復興への足取りは鈍く、今回の震災のすさ

支援を行いました。

インタビュー 日ごろの備えや人とのつながりの大切さを実感

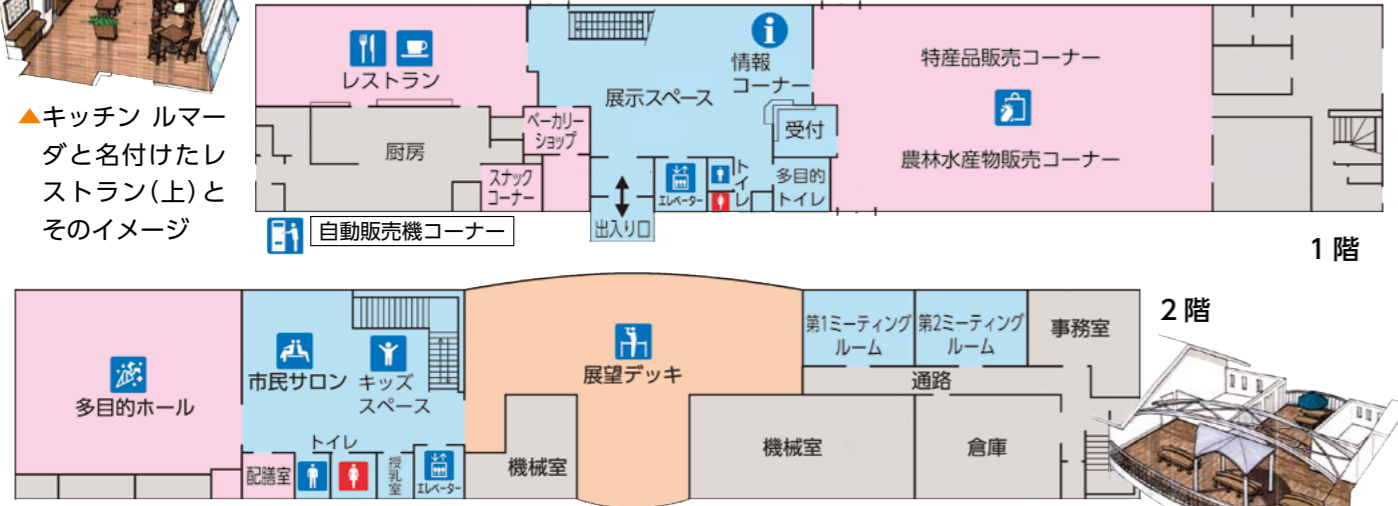


三原市ボランティア・市民活動サポートセンター ボランティアコーディネーター 小川和子さん

まじさを改めて思い知らされました。
広がる支援の輪
三原市ボランティア・市民活動サポートセンターで把握しているだけでも、会社員、医師、看護師、教員など延べ21人の市民の皆さんが、合計158日間にわたって被災地でボランティア活動を行いました。
また、被災地で土のう袋が不足しているという声に対し、7,320枚の土のう袋が寄せられたり、市内の農家から、ミカンや野菜が提供されたりしました。
現在でも、高校生や大学生、一般の方から「何かできることは」という相談があります。
三原でも起こりうる災害への備えを
今回の災害を忘れないことも支援の一つだと思っています。
そのため、私には、経験してきたことを伝えていく役割もあると考え、日ごろの備えや人とのつながりの大切さ、地域の危険箇所や避難場所を確認しておくことなどを話しています。
また、この震災を教訓として、防災関係機関の日ごろからの連携も再確認する必要があると感じています。
私たちの住む三原でも起こりうる災害に向けて備えることが重要です。



▲農林水産物販売コーナー(上)と特産品販売コーナーのイメージ ▲情報コーナー・展示スペースのイメージ



特産品や手作りの味をお土産に  
道の駅「よがんす白竜」



所在地 大和町和木652番地3  
営業時間  
▶物産店: 8時~18時  
▶レストラン: 10時~16時  
▶青空市: 8時~11時  
定休日 年中無休(12月29日~1月3日を除く)  
※青空市の定休日は、毎月第4金曜日、12月29日~1月3日です。  
内容 地元産の農産物、はと麦製品、桃(季節限定)、昔ながらの手作りパンなどの販売  
★周辺の見どころ  
白竜湖、棲真寺公園、果実の森公園、広島スカイアーチ(広島空港大橋)など  
問い合わせ先 道の駅 よがんす白竜(☎0847・35・3022)



▲幸福が訪れますように。展望デッキの幸せの鐘とそのイメージ(上)

▲パーティーや会議などに利用できる多目的ホール

区分	使用料 (1時間につき)	
多目的ホール (定員72人)	非営利目的	300円
	その他	1,500円
第1ミーティングルーム (定員12人)		190円
第2ミーティングルーム (定員12人)		190円

※冷暖房を使用する場合は、上記金額に2割を加算。

営業時間 9時~18時  
※展望デッキ、多目的ホール、ミーティングルームは21時まで。  
※情報コーナーは、24時間利用できます。  
定休日 毎月第3火曜日  
※多目的ホール、ミーティングルームは、12月29日~1月3日以外、利用できます。  
所在地 糸崎四丁目21番1号  
問い合わせ先 観光文化課(☎0848・67・6014)、道の駅みはら(☎0848・63・8585)

特集2

3月24日(土)13時オープン  
道の駅「みはら神明の里」



トイレ棟(24時間利用可能)

道の駅 駅舎

いよいよ道の駅「みはら神明の里」がオープンします。今月号では、出来るだけ施設の内容を紹介いたします。皆さん、ぜひ利用してください。

三原ならではの魅力と情報の発信拠点に

多くの人が使いやすく、道の駅に行けば、三原の全てが分かる」と言ってもらえるような情報発信拠点としての役割を果たしていきます。  
また、農業、漁業、特産品など、全ての生産者の思いとともに、三原ならではの魅力を伝えていきます。

各コーナーの紹介

◆農林水産物販売コーナー

新鮮な野菜や果物、魚介類など豊富な食材を販売します。  
農林水産物のブランド化をめざします。

◆地域食材飲食コーナー

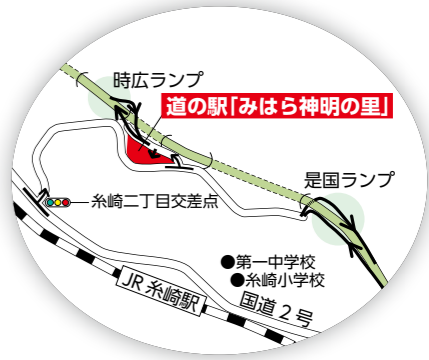
レストランでは、漁師と農家の台所をテーマに、地元食材の持ち味を生かした旬の料理を提供します。また、料理のレシピも紹介し、地元食材のPRをしていきます。  
さらに、スナックコーナーでも、地元産のタコやフルーツを使った、焼きやソフトクリームを提供し、地産地消を進めます。

◆特産品販売コーナー

95社から出品された759種類(2月17日現在)の商品を販売します。  
工芸品や銘菓などに加え、ここでしか手に入れることができない物も多くあります。

◆その他の公共スペース

瀬戸内の島々を一望できる展望デッキ、会議やパーティーなどに市民の皆さんが利用できる多目的ホールやミーティングルーム、小さい子どもも楽しめるキッズスペースがあります。  
情報コーナーでは、道路情報や、大型ディスプレイにより、市の観光情報などを発信します。  
トイレ棟は、24時間利用可能で、化粧直し専用ルームもあり、女性にも使いやすい施設になっています。  
また、展望デッキの中央付近には、幸せの鐘があり、瀬戸内の景色とともに楽しめます。





大賞・全日本写真連盟賞 「秋のスカイアーチ」 増田洋二(東広島市)  
撮影日 平成23年11月 撮影場所 大和町



銀賞 「久井御当座神司」  
河南紀久子(須波西二丁目)



銀賞 「秋桜の咲く丘より」  
法代地昭年(皆美一丁目)

銅賞 空谷邦正(福山市)、谷岡隆(呉市)、上吉郁夫(東広島市)、中山一(久井町)、村上泉(安芸郡熊野町)  
入選 松浦功(中之町六丁目)、林和雄(西野三丁目)、吉弘俊人(沼田東町)、山口隆之(西宮二丁目)、親本俊弥(新倉一丁目)ほか15人  
佳作 和田知久(深町)、佐藤協二(西野一丁目)、西原良典(館町二丁目)、深町博(港町一丁目)、花岡良実(城町一丁目)、門田節登(中之町一丁目)、間江伸和(尾道市)、高須浩(福山市)、山根敏武(呉市)、渡辺学(島根県)ほか20人  
特別賞・みはら新魅力発見賞 小泉尚子(大阪府)、丸山恒博(宮沖五丁目)、藤原敏明(中之町二丁目)  
空港大橋賞 松浦定(広島市)

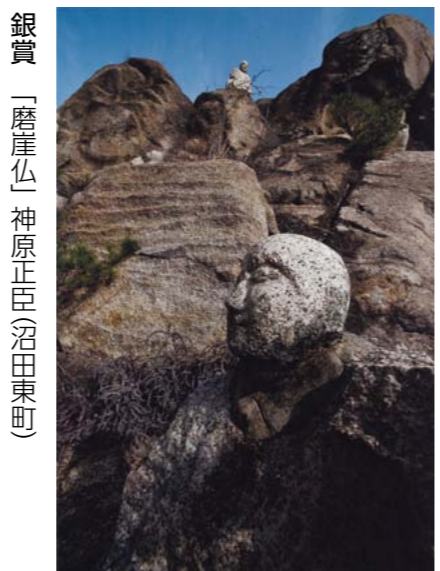
観光文化課  
0848-67-6014

先月8日、観光写真コンテストの公開審査が行われ、入賞者が決定しました。  
今年のコンテストには、全国から288人、計1,118点の応募がありました。  
三原の四季のテーマのもと、荘厳な空港大橋や朝日に輝く島々、伝統行事、史跡など三原の魅力を収めた力作の中から、大賞など64点が選ばれました。  
入賞者は次のとおりです。(敬称略)

入場料 無料  
入賞作品の展示  
とき 10日(土)~20日(火)  
10時~18時  
ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

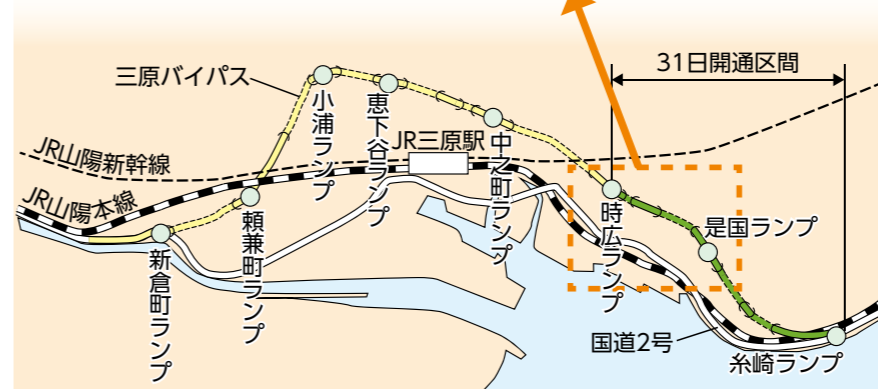
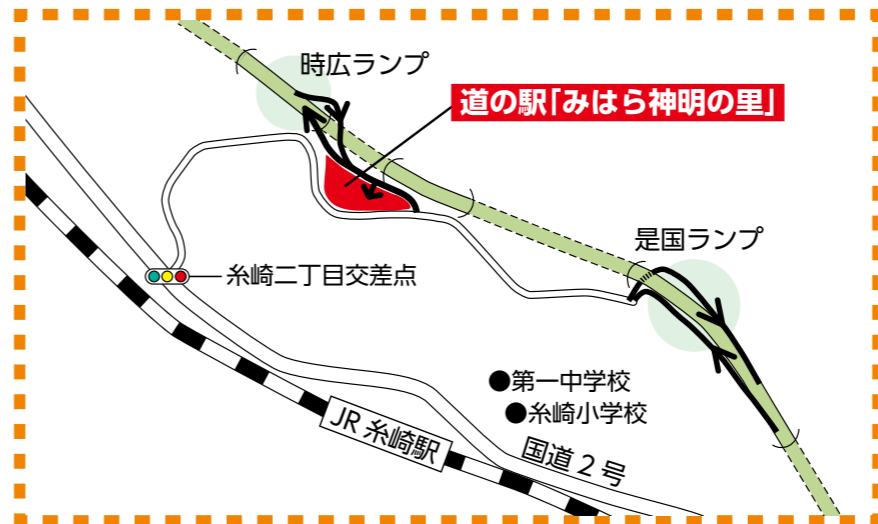


金賞 「瀬戸雪景」 東田博明(小坂町)



銀賞 「磨崖仏」 神原正臣(沼田東町)

### 観光写真コンテスト入賞者が決定



31日(土)15時~ 三原バイパス 全線開通  
今月31日(土)に、一般国道2号三原バイパスの糸崎ランプ~時広ランプ間(3km)が開通します。これにより、三原バイパス(全長9.9km)が全線開通し、約24分かかっていた糸崎~新倉間が約11分に短縮されます。  
31日は、10時から開通式を行い、15時から通行できるようになります。

また、24日(土)には、開通を記念したウォーキングイベントを行い、道の駅「みはら神明の里」がオープンします。新たな名所の誕生に皆さん期待してください。  
なお、今後は、三原バイパスと尾道バイパスをつなぐ木原道路の整備が進められます。  
土木管理課  
0848-67-6100

駅前東館跡地の活用を検討する会議が発足  
昨年12月、市議会から、市民などの意見を反映した、より具体的な基本計画を策定するよう求められました。これを受け、1月27日、駅前東館跡地の活用を検討する組織が発足しました。  
この組織では、駅前東館跡地に新庁舎や市民の皆さんが利用できる施設、民間施設などを複合的に整備する上で、必要な機能などを検討することになっています。構成は、公募により選出した市民委員6人に加え、経済・地域団体の関係者や大学教授など計27人です。  
同日行われた1回目の会議では、会長に県立広島大学の間野教授を選出した後、市からこれまでの経緯や、総合建設業者から受けている企画提案を説明しました。その後、意見交換が行われ、「施設を作るだけでなく、来街者をはじめ、多くの人が集まる仕組みが必要」、「食べる、飲む、楽しむといった機能を望む」、「中学生や高校生を育てるような施設がほしい」といった意見が出ました。  
先月9日、2回目の会議を開催  
前回出た意見を、市外から人を呼び込むための機能、市民向けの機能などの5つに分類した資料を基に、さらに検討が進められました。  
委員からは、「介護・福祉・医療・健康などに特化して機能を充実させてはど

活用意見が出される検討会議  
「か」「使いやすい、きちんと案内できる情報発信基地が必要」、「駅前のいろいろな通りに向けての回遊性が必要」、「防災拠点としての検討が必要」といった意見が出されました。  
今後は、今月末までに合計5回の会議が開催され、会議で出された意見を踏まえた基本計画を市が策定します。  
政策企画課  
0848-67-6009

国保だより



みんなの安心を支える国民健康保険

国民健康保険(国保)は、職場の健康保険などに加入していない74歳までの人が、病気がけがをしたとき、安心して医療などを受けるための制度です。

加入・脱退の手続きは早めに

国保の各種手続きは、世帯主または同じ世帯の世帯員による届け出が必要

表1に当てはまるときは、市民課(市役所本庁1階)、または各支所の地域振興課で早めに手続きをしてください。

表1 14日以内に届け出が必要で

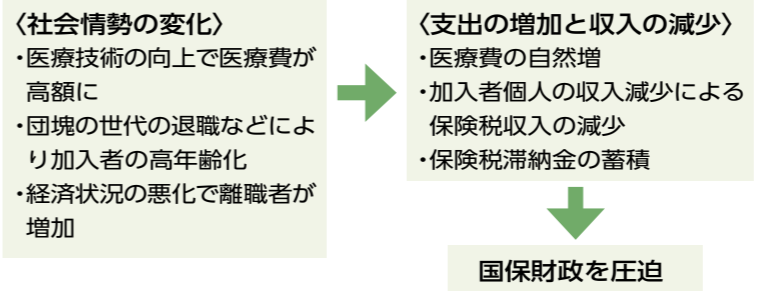
	こんなとき	届け出に必要な物
国保に加入するとき	他の市区町村から転入したとき	印鑑、他市区町村の転出証明書
	職場などの健康保険をやめたとき	印鑑、健康保険をやめた証明書
	職場などの健康保険の被扶養者でなくなったとき	印鑑、被扶養者でなくなった証明書
	子どもが生まれたとき	印鑑、保険証、母子健康手帳
国保をやめるとき	生活保護を受けなくなったとき	印鑑、生活保護廃止通知書
	他の市区町村へ転出するとき	印鑑、保険証
	職場などの健康保険に加入したとき	印鑑、国保と職場の保険証(職場の保険証が未交付のときは加入した証明書)
	職場などの健康保険の被扶養者になったとき	印鑑、保険証、葬祭執行者が分かる物、葬祭執行者の通帳
その他	被保険者が死亡したとき	印鑑、保険証、生活保護決定通知書
	生活保護を受けるようになったとき	印鑑、保険証、厚生年金などの年金証書(加入期間が記載されたもの)
	退職者医療制度の対象になったとき	印鑑、保険証
	転居したとき	印鑑、保険証、在学証明書など
	世帯主が変わったとき	印鑑、本人であることを証明できる物、汚れて使えなくなった保険証
	世帯を分けたり、一緒にしたとき	印鑑、本人であることを証明できる物、汚れて使えなくなった保険証
子どもが修学のため、別に住所を定めるとき	印鑑、保険証、在学証明書など	
保険証をなくしたとき、または汚れて使えなくなったとき	印鑑、本人であることを証明できる物、汚れて使えなくなった保険証	

※保険証は、運転免許証など官公庁が発行した写真付き証明書で本人と確認できる場合のみ、窓口で交付します。それ以外は郵送します。

国保財政の危機

始めよう 一人ひとりにできること

次の要因により、国保財政が危機に陥っています。



これからも安定した財政を維持し、安心して医療を受けるため、次のことに協力してください。

- 保険税の納期限は守りましょう  
期限内の納付が困難な場合は、税制収納課に相談してください。
- 重複する検査などの受診はやめましょう
- 薬の量を適切に  
過剰な量の薬を求めないようにしましょう。
- ジェネリック医薬品(低価格の後発医薬品)を積極的に利用しましょう
- 定期的な健康診査で、病気の重症化を予防しましょう

自己負担割合1割を延長します

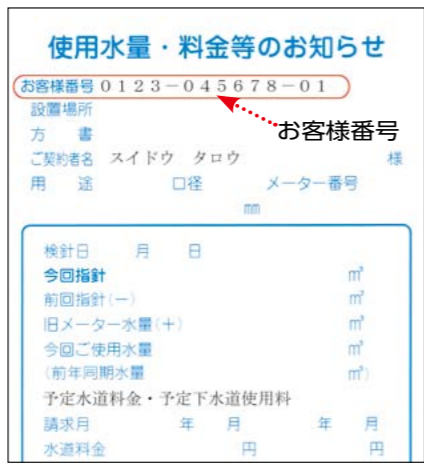
70歳～74歳の人の自己負担割合は、今年4月から2割に変更する予定ですが、来年3月末まで1割に据え置く

ことになりました。 ※現役並み所得者の自己負担割合は、3割です。 該当者には、今月下旬に新しい高齢受給者証を送付します。

☎保険医療課  
0848・67・6050  
☎税制収納課(保険税の納付について)  
0848・67・6035  
☎市民課(保険税の税額について)  
0848・67・6031

引っ越しの際には水道部へ届け出を

引っ越しが決まったら、早めに水道部に連絡してください。連絡がないと、使用していても基本料金がかります。 ※市ホームページからも手続きができます。



	届け出る内容
市内で転居	お客様番号、現住所、名前、引っ越しの日、引っ越し先の住所、電話番号 ※市内での転居は、引き続き同じ口座での引き落としができます。希望する人は、手続きの際に申し出てください。
市外へ転出	希望する人は、手続きの際に申し出てください。
市外から転入	新住所、名前、電話番号、使用を開始する日

☎水道部管理課  
0848・64・2243

広がる公共下水道

今月30日(金)から、約16ヘクタール(445世帯、947人)で新たに公共下水道が使用できるようになります。使用可能区域の中で、既に公共下水道に接続した世帯は、1月現在で約80%です。

衛生的で快適な暮らしを守るため、早めに、公共下水道へ接続しましょう。

新たに使用が可能になる区域

旭町一丁目、東町二丁目、中之町一丁目、本町一・三丁目、宮浦一・五丁目、皆実五・六丁目、西宮一・二丁目、新倉一丁目、宮沖五丁目、和田二丁目、本郷南二・四丁目の各一部地域

☎下水道課  
0848・67・6049

住民異動などの届け出は忘れずに

就職・進学・転勤などで、住民異動の多い時期になります。住所などを異動したときは、住民異動の手続きに併せて、国民健康保険(国保)や年金などの手続きも必要です。

受付時間 8時30分～17時15分(土・日曜日、祝日を除く)

手続きの方法 本人確認ができる物(運転免許証、パスポート、保険証など)を持参し、市民課、または各支所の地域振興課へ

※同一世帯以外の人が代理人として届け出をする場合には、委任状が必要です。

	届け出に必要な物
市外に転出する人	印鑑 国保被保険者証……………国保の加入者 後期高齢者医療被保険者証……………後期高齢者医療保険の加入者 介護保険被保険者証……………65歳以上の人、40～64歳で認定を受けている人
市外から転入した人 ※転入した日から14日以内に届け出をしてください。	印鑑 転出証明書……………前住所地の市区町村で発行(県内から転入)後期高齢者医療被保険者証……………後期高齢者医療保険の加入者(県外から転入)後期高齢者医療負担区分等証明書……………後期高齢者医療保険の加入者 介護保険受給資格証明書……………要介護の認定を受けている人 年金証書……………年金を受給している人
市内で転居した人 ※転居した日から14日以内に届け出をしてください。	印鑑 国保被保険者証……………国保の加入者 後期高齢者医療被保険者証……………後期高齢者医療保険の加入者 介護保険被保険者証……………65歳以上の人、40～64歳で認定を受けている人 年金証書……………年金を受給している人
世帯主の変更 ※変更があった日から14日以内に届け出をしてください。	印鑑 国保被保険者証……………国保の加入世帯

☎市民課(市役所本庁1階) ☎0848・67・6047、本郷支所地域振興課 ☎0848・86・1111、久井支所地域振興課 ☎0847・32・7111、大和支所地域振興課 ☎0847・33・0222

Table with columns: 教室番号, 教室名, 曜日, 期間, 時間, 対象, 各定員, 各受講料(半期分), ところ. Contains various sports and activity classes.

スポーツ教室の受講生

申し込み 3月12日(月)(必着)までに、往復はがき(1枚につき1教室のみ)に、①教室番号・教室名・曜日②名前(ふりがな)③性別・生年月日④郵便番号・住所⑤電話番号⑥緊急連絡先⑦保護者の名前(未成年者の場合)⑧通学先・通勤先(市外在住の場合)を記入し、スポーツ振興課へ

※初心者を対象としています。
※申し込み多数の場合は抽選します。
※受講料のほか、保険料が別途必要です。
※用具などの購入が必要な場合があります。
※申し込みの状況により、開講できない場合があります。
※日時や会場などを変更する場合があります。

スポーツ振興課(〒723-0014城町一丁目2番1号) ☎0848・64・7219

Detailed table for sports classes with columns: 教室番号, 教室名, 曜日, 期間, 時間, 対象, 各定員, 各受講料(半期分), ところ. Includes classes like swimming, table tennis, and martial arts.

◆本郷教室
Table with columns: 教科名, 学習日, 定員, 施設名. Includes classes like卡拉OK, パソコン, パソコン(経験者).

◆大和教室
Table with columns: 教科名, 学習日, 各定員, 施設名. Includes classes like パソコン, 絵手紙.

◆大学院
希望者は直接事務局へお問い合わせください。

※パソコン入門に持ち込む機器の基本ソフトは、ウィンドウズ7が必要です。
※定員に達していない教科は、締め切り後も受け付けます。詳細は、事務局へお問い合わせください。

老人大学事務局(〒723-0004館町二丁目3番1号) ☎☎兼用0848・64・6868
※月曜日は休校日です。

Table with columns: 教科名, 学習日, 各定員, 施設名. Lists various subjects like English, calligraphy, drawing, and more.

Table with columns: 教科名, 学習日, 各定員, 施設名. Lists subjects like reading, flowers, patchwork, and more.

※材料費などは、別途実費負担です。
申し込み 3月7日(水)(消印有効)までに、往復はがき(1枚につき1教科のみ)に記入例(14ページを参照)のとおり記入し、老人大学事務局(〒723-0004館町二丁目3番1号)へ
※年度途中からの入学はできません。
※応募多数の場合は抽選します。

老人大学(ふれあい大学)の新入生



Table with 6 columns: 施設名, 教室名, 開設日, 時間, 各定員, 申し込み先. Lists various courses at 本郷生涯学習センター, 本郷公民館, 本郷コミュニティセンター, 船木コミュニティセンター, 北方コミュニティセンター, 南方コミュニティセンター.

■久井地域

Table with 6 columns: 施設名, 教室名, 開設日, 時間, 各定員, 申し込み先. Lists courses at くい文化センター, 久井公民館, 久井南コミュニティセンター.

■大和地域

Table with 6 columns: 施設名, 教室名, 開設日, 時間, 各定員, 申し込み先. Lists courses at 大和文化センター, 神田公民館, 大草公民館, 和木公民館, 榎梨公民館.

公民館・コミュニティセンターの教室 受講生

とき 5月~来年2月

受講料 月2回講座=3,000円、月1回講座=1,500円 ※材料費などは別途実費負担です。

申し込み 3月16日(金)(必着)までに、往復はがき(1枚につき1教室のみ)に記入例のとおり記入し、各申し込み先へ

※申し込み多数の場合は抽選。定員に満たないときは、開講できない場合があります。 ※日程などを変更する場合があります。 ※ は新規の教室です。



■三原地域

Large table with 6 columns: 施設名, 教室名, 開設日, 時間, 各定員, 申し込み先. Lists courses at 中央公民館, 地域学習センター(さざなみ学校), 糸崎コミュニティセンター, 中之町コミュニティセンター, 宮浦コミュニティセンター, 沼田東コミュニティセンター, 須波コミュニティセンター, 幸崎コミュニティセンター, 鷺浦コミュニティセンター.

記入例(老人大学兼用)

Form showing examples of how to fill out the application card, including fields for name, address, phone number, and course name.

農工商振興課 ☎0848・67・6072

定員 10人程度(申し込み先着順) 申し込み 9日(金)までに農工商振興課へ

創業・新事業分野進出支援セミナー

農林水産課 ☎0848・67・6077

※募集要領・申込書は、市ホームページ、農林水産課に用意しています。 ※応募多数の場合は抽選します。

みはら能地フイッシャリーナ利用者

能地漁港(幸崎町能地)内に、プレジャーボートの係留・保管場所を設けています。



# NHK BS日本のうた 公開録画

4月19日(木) 18時40分～

ところ 芸術文化センター ポポロ  
ホール

入場料無料

※出演者は、決まり次第、ホームページなどでお知らせします。

司会 NHKアナウンサー  
青井実

申し込み 29日(木)(必着)までに、往復はがき(1枚につき二人まで入場可能)に記入例のとおり記入し、お問い合わせ先へ  
※多数の場合は抽選します。



記入例

往信(表)	返信(裏)	往信(表)	返信(裏)
50 往信	723-0051 ポポロ 三原市宮通千自1番1号	50 返信	応募者の住所 郵便番号 住所 名前 電話番号 ※1枚につき二人まで入場可能。

※黄色の部分に記入してください。  
※NHKでは、応募者の情報を受信料のお願いに使用する場合があります。

芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

# 若者キャリアサポート講演会

4日(日) 10時～12時

ところ 中央公民館

入場料無料

内容 社会で力を発揮しにくい若者や、就職に困難を伴う若者への支援のあり方を学ぶ

講師 NPOスチューデント・サポート・フェイス代表理事 谷口仁史さん

※講演終了後、ミニシンポジウムを開催します。(パネリスト:西上忠臣さん、大和さよさん)

対象 不安や悩みを抱える若者やその家族、キャリア教育関係者、地域の支援者など

保健福祉課(☎0848・67・6053)、青少年女性課(☎0848・64・9234)

# 小早川隆景画像 特別公開

平成22年11月に市重要文化財に指定された、小早川隆景画像の修復を行いました。修復後初となる特別公開を行います。

4月8日(日) 13時～16時



ところ 宗光寺(本町三丁目)  
解説 広島大学准教授 本多博之さん

定員 300人(申し込み先着順)

申し込み 4月2日(月)までに生涯学習課へ

生涯学習課(☎0848・64・2137 ☎0848・64・0137)

京都市の工房で修復中の隆景画像

# “応援しようなる”プロジェクト

少年サッカー教室

25日(日) 13時～(雨天中止)

ところ 三原運動公園 陸上競技場

対象 未就学児～小学3年生

定員 60人(申し込み先着順)

参加費 200円(保険料を含む)

※サッカーボールを持っている人は持参してください。

申し込み 18日(日)までに、電話または申込書(三原運動公園に用意)を三原運動公園へ  
三原運動公園(☎0848・66・3900)



# リージョン映画のつどい

上映時間: ①10時30分～②14時～③18時～

20日(火)



ザルベージ・マイス

入場料 大人1,000円(900円)、小学生～大学生600円(500円)

※( )内は割引券持参の場合。未就学児は無料(保護者同伴)。

※大人の入場券は、前売り券を800円で販売しています。

販売場所 リージョンプラザほか

割引券配布場所 リージョンプラザ、中央公民館ほか  
リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

# みはらし環境会議

かんきょう会議浮城

要申し込み イベント①

## 三原さんさんプロジェクト ～手づくり太陽光発電パネルワークショップ～

25日(日) 10時～17時

ところ 中央公民館

参加費無料

内容 地球温暖化・再生可能エネルギーの話、太陽光発電パネルの製作

※全員で分担してパネル1枚を製作し、後日、公共の場所に設置予定。

定員 20人(申し込み先着順)

用意する物 筆記用具、弁当、マイカップ



水辺環境みなおし隊

要申し込み イベント②

## 小佐木島のふるさと再発見 自然観察会

27日(火) 8時～12時30分

ところ 小佐木島

集合 三原港

内容 環境マップを利用して小佐木島を散策し、地域の自然環境と一体化している歴史や文化に触れる

定員 50人(申し込み先着順)

参加費 500円(乗船運賃を含む)

用意する物 歩きやすい服装、弁当、飲み物

申し込み ①②とも16日(金)(必着)までに、はがき、ファクス、またはEメールで、郵便番号、住所、名前、年齢、電話番号、希望するコースを、みはらし環境会議事務局(環境政策課内〒723-8601港町三丁目5番1号☎0848・67・6194 ☎0848・67・6199 kankyoseisaku@city.mihara.hiroshima.jp)へ



# 三原駅前市民広場

3日(土)・4日(日)・31日(土)・4月1日(日)9時～

こっとう 骨董市&フリーマーケット

出店者の募集

出店料 1区画につき1,000円/日  
申し込み 商工会議所へ

17日(土)9時～ 子どもオリンピック

内容 竹缶ぼっくり、竹馬遊びなど

対象 小学生以下 参加費 無料

商工会議所(☎0848・62・6155)、政策企画課(☎0848・67・6011)

くい環境会議

## 里山再生プロジェクト ～河川環境整備作業～

18日(日) 8時30分～15時

ところ 北落合橋付近(久井町坂井原)

参加費無料

内容 雑木の伐採、川の清掃活動など

定員 30人(先着順)

※希望者は直接会場へ。

※参加者には昼食を用意しています。



## みはらし環境会議 情報交流会

18日(日) 13時30分～15時30分

ところ 中央公民館

参加費無料

内容 各地域団体の活動報告、みはらエコ百景認定・表彰式

定員 100人(先着順)

※希望者は直接会場へ。

水辺環境みなおし隊

## 筆影山ウオーキング&グリーン キャンペーン

25日(日) 9時～12時

ところ 筆影山の登山道

参加費無料

集合 三菱和田沖グラウンド(和田沖町)

内容 ウオーキングをしながら、登山道のごみを拾います

対象 個人や企業、団体

定員 100人(先着順)

※希望者は直接会場へ。

環境政策課(☎0848・67・6194)



# 生活情報 掲示板

## 小・中学校の就学費用を援助します

経済的に困難な家庭に、学用品費などを一部援助します。  
対象 市内に住む小・中学生の保護者

項目	小学生	中学生
学用品・通学用品費	13,270円 (11,100円)	23,870円 (21,700円)
新入学学用品費	19,900円	22,900円
修学旅行費	28,300円 まで	55,700円 まで
校外活動費	1,510円 まで	2,180円 まで
学校給食費	実 費	

※このほか、通学費、医療費、通院費、スポーツ振興センター掛金なども対象。  
※( )内は新1年生の額。

※収入による条件があります。  
申し込み 4月27日(金)までに申請書(通学・入学する学校に用意)を各学校へ  
問い合わせ先 学校教育課(☎0848・67・6154)

## 新成人の皆さん、記念品の引き換えは済みましたか

新成人のついでで記念品を受け取っていない人は、引き換えをしてください。

とき 30日(金)まで  
ところ 青少年女性課(城町庁舎2階)

用意する物 記念品引換券  
※引換券を紛失した場合は、問い合わせてください。  
問い合わせ先 青少年女性課(☎0848・64・9234)

## 森林の所有者届出制度が4月から始まります

森林法改正により、4月から森林の土地の所有者となった人に、届け出が義務付けられます。  
対象 面積に関わらず、売買や相続などにより、森林の土地を新たに取得した個人や法人

※国土利用計画法の土地売買契約を届け出済みの場合は除く。  
届出期間 土地の所有者となった日から90日以内  
届出先 取得した土地のある市町村

問い合わせ先 農林水産課(☎0848・67・6081)、県林業課(☎0822・51333)

## 特別弔慰金の申請は4月2日までです

申請期限 4月2日(月)まで  
対象 戦没者の遺族で、平成17年4月以降に公務扶助料や遺族年金などを受ける人が亡くなるなどし、平成21年4月1日時点で年金給付の受給権者がいない場合

支給内容 額面24万円、6年償還の記名国債  
問い合わせ先 社会福祉課(☎0848・67・6058)

## シベリア戦後強制抑留者への特別給付金の受け付けが終了します

申請期限 31日(土)(消印有効)  
対象 戦後強制抑留者で、平成22年6月16日現在に生存し、日本国籍を有する人  
問い合わせ先 平和祈念事業特別基金(☎0570・059204)

## 田畑のあぜ草焼却に気を付けて

ごみの野外焼却は、法律で禁止されています。  
田畑のあぜ草の焼却など、農業を営むためにやむを得ない場合でも、煙や臭いが近隣の生活

## 催し

### 西国街道を歩こう

〜新しい解説書を持って、旧街道を散策しよう〜  
とき 25日(日)13時〜16時

集合 本郷生涯学習センター  
定員 50人(申し込み先着順)  
参加費 300円  
申し込み 16日(金)までに生涯学習課(☎0848・64・2137)へ

### 文化協会美術展覧会

とき 2日(金)〜7日(水)10時〜18時  
ところ リージョンプラザ  
入場料 無料

※4日(日)11時から、表彰式と審査講評を行います。  
問い合わせ先 観光文化課(☎0848・67・6015)

## みんなの男女共同参画講演会

とき 4日(日)13時〜14時30分  
ところ ゆめきやりあセンター  
講師 ファザーリング・ジャパン 中国 北佳弘さん・片元彰さん

参加費 無料  
問い合わせ先 青少年女性課(☎0848・64・9234)

### 地域福祉講演会

とき 17日(土)13時30分〜15時30分

## りんくうサイクリング スタンプラリー

参加費無料

期間 26日(月)〜8月31日(金)  
内容 2コース以上のスタンプを集めて応募した人に、抽選で地元や近隣市町の特産品などをプレゼント

コース ①佐木島一周(12km)②竹原・東広島国道185号(30km)③大崎上島一周(33km)



④世羅ふれあいロード(30km)  
※サイクリングマップ・スタンプシートは、市民ロビー(市役所本庁1階)、政策企画課(市役所本庁3階)、市ホームページに用意。

問い合わせ先 広島臨空広域都市圏振興協議会(東広島市企画課内☎082・420・0917)

683)

## 地域の生涯学習発表会

●中央公民館の発表会  
とき 10日(土)・11日(日)9時〜17時(11日は16時まで)

●南方ふるさとふれあい祭  
とき 11日(日)10時〜15時30分

ところ 中央公民館ほか  
入場料 いずれも無料  
問い合わせ先 生涯学習課(☎0848・64・9234)

## 市民企画三原いきいきセミナー

とき 31日(土)13時30分〜15時

ところ 城町庁舎(2階)  
演題 陶芸に生きる  
講師 陶芸家 宝田あすかさん  
参加費 無料  
問い合わせ先 青少年女性課(☎0848・64・9234)

0848・64・2137)

## よこみんさぎ市民ギャラリー

○中国新聞文化センター三原水彩画教室作品展  
とき 1日(木)〜6日(火)10時〜17時(1日は13時から、6日は15時まで)

○直美の部屋コンサート  
イフルール・アンサンブル  
とき 12日(月)14時〜

○文化協会の写真教室作品展  
とき 23日(金)〜27日(火)9時〜18時(27日は16時まで)  
○文化協会の洋画教室作品展  
とき 24日(土)〜31日(土)10時〜17時(24日は13時から、31日は16時まで)

入場料 いずれも無料  
問い合わせ先 観光文化課(☎0848・67・6015)

## 子どもの育成を支える地域別研修会

とき ①9日(金)②16日(金)③21日(水)④23日(金)19時〜20時30分  
ところ ①リージョンプラザ②本郷生涯学習センター③久井保健福祉センター④大和文化センター



## 1日(木)〜7日(水)は春の全国火災予防&山火事予防運動

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。防火設備を整え、火の元に注意しましょう。

## 住宅用火災警報器の予約制取り付けをサポートします

購入したものの、自分では取り付けが困難な世帯を対象に、消防職員が自宅に出向き、取り付けのサポートを行います。気軽に利用してください。

開始日 4月1日(日)〜  
対象 市内の住宅  
※電池式の警報器が対象です。  
★手入れの方法などを説明したサポートカードも配布します。  
申し込み先 消防本部予防課(☎0848・64・5927)☎0848・64・5911)

## 教室・講座

### 中学生・高校生のボランティア活動きっかけ講座

とき 24日(土)13時〜16時  
ところ サン・シープラザ(4階)  
講師 県立広島大学助教 高木雅之さんほか  
対象 中学生、高校生  
定員 40人(申し込み先着順)

## だるま制作体験教室

①だるま制作体験教室  
とき 10日(土)〜31日(土)の毎週土曜日(全4回)10時〜12時  
②だるま面相書教室  
とき 14日(水)10時〜12時  
ところ いずれも三原だるま工房(港町一丁目)  
定員 各8人(申し込み先着順)  
参加費 各500円  
申し込み先 三原観光協会(☎0848・63・1481)

対象 子どもの育成に携わる人  
問い合わせ先 青少年女性課(☎0848・64・9234)

## 中央図書館所蔵の歴史資料展

浮鯛抄展  
とき 21日(水)〜4月25日(水)9時30分〜19時(土・日曜日は18時15分まで)

ところ 中央図書館(2階)  
内容 浮鯛漁や能地漁民にまつわる伝承などが記された浮鯛抄、江戸時代の浮鯛絵巻、幸崎町の風景写真などを展  
示  
18世紀 漁の通行証明書に書かれていた浮鯛抄

## その他

### 11日(日)は窓口業務を休止します

戸籍システムの変更作業に伴い、保健福祉課(サン・シープラザ3階)での証明書の発行業務を休止します。

問い合わせ先 市民課(☎0848・67・6047)

## 生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日(木)10時からです。

講座名	とき	ところ	対象	定員	参加費	申込期限	申し込み先
マイビデオ講座	10日(土) 10時~13時	中央公民館	大人	各20人	無料	9日(金)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
歌声講座	12日(月) 13時30分~15時	榎梨公民館					榎梨公民館 (☎0847・34・0252)
ヨガ	15日(木) 10時~11時30分	船木コミュニティセンター	大人	20人	無料	12日(月)まで	船木コミュニティセンター (☎0848・86・6731)
着物の着付け	15日(木) 13時30分~15時30分	中央公民館	大人	10人	無料	13日(火)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
フラダンス	17日(土) 9時30分~10時30分			40人		15日(木)まで	
やさしい尺八講座	17日(土) 13時30分~15時30分			15人		16日(金)まで	
愛犬家の広場 ~犬との暮らし方~	18日(日) 9時30分~12時	糸崎コミュニティセンター	大人	10人	500円	16日(金)まで	糸崎コミュニティセンター (☎0848・62・6799)
動物クラフト 子ども体験教室	18日(日) 13時30分~15時30分	沼田東コミュニティセンター	中学生以下	20人	200円		沼田東コミュニティセンター (☎0848・66・3179)
パン作り	19日(月) 10時~12時30分	須波コミュニティセンター	大人	20人	1,000円		須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
簡単 エコなクッキング	21日(水) 10時~12時	中央公民館		20人	200円	16日(金)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
手話で遊ぼう	24日(土) 10時~15時	本郷公民館		15人	無料	21日(水)まで	本郷公民館 (☎0848・86・4811)

## 図書館アラカルト

休館日 中央図書館=20日(火)  
本郷・久井・大和図書館=火曜日

### 中央図書館(☎0848・62・3225)

- さわってたのしむ  
布の絵本展  
とき 1日(木)~15日(木) 9時30分~19時(土・日曜日は18時15分まで)  
内容 ボランティア団体 コスモス文庫の皆さんによる布絵本の展示
- ぼけっといっぱいのおはなし会  
とき 1日(木) 11時~11時30分
- ねむの木 おはなしのひろば  
とき 3日(土)・17日(土) 11時~12時
- 虹の会 絵本のおみかたり  
とき 10日(土)・24日(土) 15時~15時30分  
※24日は手話通訳もあります。
- 虹の会 0歳からのよみかたり  
とき 16日(金) 10時30分~11時、11時15分~11時45分
- 歴史・文化講座  
とき 24日(土) 10時~11時30分  
内容 幸崎町 能地春祭のふとんだんじり  
講師 広島民俗学会理事 榎 博白さん
- 読書会  
とき 26日(月) 13時30分~15時  
内容 「銀河鉄道の夜」宮沢賢治/著



### 本郷図書館(☎0848・85・0703)

- こんぺいとう おはなし会  
とき 17日(土) 14時~14時30分
- ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)  
● おはなし会  
とき 6日(火) 10時30分~11時、10日(土)・24日(土) 14時~15時
- 久井図書館(☎0847・32・7138)  
● おはなし会  
とき 24日(土) 13時30分~14時
- 大和図書館(☎0847・33・1115)  
● 絵本とおはなしの時間  
とき 土曜日 10時30分~11時



### 新刊本 児童書 ほげちゃん やぎ たみこ/作

ぬいぐるみのほげちゃんは、小さなゆうちゃんといつも一緒なので汚れ放題。そのせいでお出掛けの日にも置いてけぼりに。怒ったほげちゃんは…。裏表紙見返しに「カンタンほげちゃん」の作り方付き。

※TRC週刊新刊全点案内より転載。

## 募集

### 非常勤職員

職種 ①人権相談員②営農指導 嘱託員

任期 4月1日~来年3月31日  
勤務 週5日、1日5時間50分  
報酬(月額) ①7,740円②9,180円

応募資格 4月1日現在64歳以下で、①社会的信用があり、人権問題に深い認識と理解がある、または人権啓発などに関わる指導・相談活動に従事した経験が3年以上ある②営農指導に必要な識見がある  
申し込み 14日(水)までに履歴書を①人権推進課(☎0848・67・6044)、②農林水産課(☎0848・67・6077)へ

### 市民農園の利用者

施設 本郷ふれあい農園(本郷北二丁目・本郷南二丁目)、小坂市民農園(小坂町)  
対象 市内在住で、農家以外の人  
使用料(年額) 2,000円  
※詳細は募集要領に掲載。募集要領・申込書は、農林水産課各支所、市ホームページに用意。  
申し込み 16日(金)までに申込

## 広報番組三原市チャンネル



ケーブルテレビを活用し、市政情報を伝えています。お知らせや健康情報、市民の皆さんが登場するコーナーなどで番組を構成しています。

### 放送時間(月~日曜日、15分/回)

- ①7時15分~ ④20時15分~
- ②12時15分~ ⑤23時15分~
- ③19時15分~
- ※⑤は、火~金曜日のみ。

※番組内容は、月曜日に更新。  
※番組表は、市ホームページに掲載。  
▶市ホームページでも視聴できます  
放送した番組を抜粋して、ホームページ上に掲載しています。  
問い合わせ先 秘書広報課(☎0848・67・6007)

## 三原さつき祭り さつきパレード参加団体

とき 5月26日(土) 13時30分~

コース 宮浦中学校南交差点~ポポロ(約1.2km)  
申し込み 4月2日(月) (必着)までに、郵送かファクスで、①団体名②演技をする場合はその内容③予定人数④代表者の住所・名前・電話番号を、商工会議所(〒723-8555 皆実四丁目8番1号 ☎0848・62・6155)へ



## 自衛官

①幹部候補生(一般・技術・歯科・薬剤科)  
②幹部自衛官(医師・歯科医師)

③予備自衛官補(一般・技能)  
④募集資格 ①来年4月1日現在、一般・技術②22歳~25歳の人、歯科・薬剤科③大学の正規課程を修了し、条件を満たす人

②医師免許か歯科医師免許を有し条件を満たす人③今年7月1日現在、一般④18歳~33歳の人、技能⑤18歳以上で国家免許資格などを有する人  
応募期限 ①②4月27日(金)まで③4月4日(水)まで  
問い合わせ先 自衛隊尾道出張所(☎0848・22・6942)

## 児童館へおいでよ!

申し込み先 児童館(☎0848・67・1123)

リトミックランド	わいわいひろば	親子ストレッチ
とき 8日(木)・15日(木)①10時30分~11時②11時15分~11時45分	とき 16日(金)10時30分~12時	とき 21日(水)①10時30分~11時15分②11時30分~12時15分
内容 リトミック(音楽表現)	ところ 三原運動公園 ※現地集合・解散。	内容 ピクニック
対象 0歳~未就園児で、①あんよができない子②あんよができる子	対象 乳幼児とその保護者	対象 0歳~未就園児で、①あんよができない子②あんよができる子
定員 各20組 参加費 無料	定員 30組 参加費 100円	定員 各20組 参加費 無料

### 前期クラブメンバーの募集

クラブ名	とき(4月~9月)	対象	定員	受講料
和・アートクラブ	第2・4水曜日 15時~	5歳以上	15人	3,000円
料理クラブ	第2日曜日 10時30分~	小学生以上	20人	2,500円

申し込み 15日(木) (必着)までに、往復はがきにクラブ名、住所、電話番号、名前(保護者・子)、年齢、学年を記入し、児童館(〒723-0014 城町一丁目18番1号)へ  
※応募は一人1回、1クラブのみ。 ※対象の年齢は、平成24年度中のもの。  
※応募者多数の場合は抽選。詳細は「じどうかんだより」3月号に掲載。

### 茶の心~和親庵~

とき 24日(土)①10時15分~②11時15分~  
ところ サン・シープラザ(4階)  
内容 お茶のお点前  
対象 幼児以上(幼児は保護者同伴)  
定員 各10人 参加費 250円

※ いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日(木)10時からです。  
※ 月曜日は休館日です。



**今月は自殺対策強化月間です**

全国の自殺者数は、平成10年から、毎年3万人を超えています。

一人ひとりの意識と行動が大きな支えとなり、身近な人の命を守ることにつながります。

○いつもと違うようすに気づき、声を掛ける

○話をしっかりと聴く

○必要があれば専門の相談窓口につなぐ

○さりげなく見守る

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

**健骨・健康増進セミナー**

～認知症と骨密度・骨代謝～

とき 26日(月)9時30分～12時

ところ 県立広島大学三原キャンパス(学園町)

内容 認知症や骨粗しょう症の予防、生活習慣の工夫など

講師 広島大学大学院教授 宮口英樹さんほか

定員 150人(先着順)

受講料 無料

問い合わせ先 県立広島大学(☎0848・60・1257)

**食生活改善推進員の養成講座**

内容 食生活を中心とした健康についての講義と調理実習

とき	ところ
5月～11月の毎月1回(全7回)9時30分～15時	①金曜日 サン・シープラザ(4回)、本郷保健福祉センター(3回)
	②木曜日 久井保健福祉センター(4回)、大和保健福祉センター(3回)

※( )内は開催回数。

対象 次の全てに該当する人

・市内に住む64歳以下で、講座に5回以上参加できる人

・講座修了後、食生活改善推進員として活動できる人

※男性も受講可能です。

受講料 無料

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6037)

**パーキンソン病教室**

とき 8日(木)13時30分～15時

ところ 尾道市立市民病院(尾道市新高山三丁目)

講師 尾道市立市民病院副院長 山脇泰秀さんほか

対象 パーキンソン病患者とその家族など

参加費 無料

問い合わせ先 県東部保健所(☎0848・25・2011)

**献血に協力を**

◆9日(金)10時～11時30分、12時30分～16時

◆17日(土)10時～11時30分、12時30分～16時

原(円一町二丁目)

イオン三原店

(城町二丁目)

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6234)

**相談**

**健康相談**

とき 15日(木)13時15分～14時

(受け付け)

ところ サン・シープラザ(3階)

※本郷・久井・大和保健福祉センターでは、随時実施。(要予約)  
内容 内科医師による個別相談

**こけにちは 高齢者相談センターです**



**高齢者の悩みごと 一人で抱え込んでいませんか?**

- 介護保険サービスについて知りたい
- 健康維持や介護予防をしたい
- 財産管理に自信がなくなった
- 介護のストレスで、つい手を出してしまう
- 近所の一人暮らしの高齢者が心配 など

高齢者相談センターでは、高齢者に関する生活全般の悩みに、ケアマネジャーや保健師、社会福祉士などの専門職が対応し、適切なサービスの紹介や支援を行っています。

また、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな職種や機関と連携するためのネットワークづくりを進めています。気軽に、各地域の高齢者相談センターを利用してください。

高齢者相談センター 大空 センター長 末国美鈴

談、健診結果の相談、食生活相談、検尿、血圧測定など

用意する物 健康診査の結果、健康手帳など

※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

**いろいろのなんでも相談**

とき 9日(金)13時30分～15時

30分

ところ サン・シープラザ(3階)

内容 精神科医師による相談

定員 2人(申し込み先着順)

相談料 無料

申し込み 7日(水)までに保健

**もの忘れ相談**

福祉課(☎0848・67・6061)へ

とき 8日(木)10時～12時

ところ サン・シープラザ(3階)

内容 認知症の人の受診相談や介護相談

相談料 無料

相談員 認知症介護アドバイザー

定員 2人(申し込み先着順)

相談料 無料

※家族のみの相談も可能です。

申し込み先 高齢者相談センター

〒0848・61・4410

## 子宮頸がんワクチン無料接種 高校2年生女子に対する 特例措置は31日(土)まで!

全国的なワクチンの供給不足により、高校2年生に相当する女子に対して、特例措置が実施されていました。この特例が、今月末で終了します。

2回目以降の接種を希望する場合は、今月中に接種をしてください。

**対象** 平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの女子で、昨年9月30日までに1回目の接種を済ませている人  
※市外で接種する場合は、事前に各保健福祉センターで手続きをしてください。

## 麻しん・風しん予防接種 無料期限は31日(土)まで!

麻しんの定期予防接種を1回しか受けていない世代に、麻しん・風しん混合ワクチンの予防接種を行なっています。

**対象**  
▶平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ(第2期)  
▶平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ(第3期)  
▶平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ(第4期)

**実施場所** 県内の広域予防接種受託医療機関

**問い合わせ先** 保健福祉課(☎0848・67・6234)



### 妊婦歯科健診を受けましょう

妊娠中は、ホルモンなどの影響から、虫歯や歯周病が進みやすくなります。安定期に入り、体調の良い時期に受診しておきましょう。

**対象** 市内の実施医療機関  
**ところ** 市内在住で、妊娠5～7

カ月のころの人  
**受診料** 無料

**用意する物** 妊婦歯科健康診査受診票、母子健康手帳、健康保険証

**問い合わせ先** 保健福祉課(☎0848・67・6061)

### 子育て支援センターでの子育て相談

①2日(金)10時～11時 のぞみ(紅梅保育所北側、西野三丁目)  
②8日(木)10時～11時 チェリッシュ(さくら保育園内、宮浦六丁目)

**内容** 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場  
**対象** 乳幼児とその保護者

**相談料** 無料  
**用意する物** 母子健康手帳  
※希望者は直接会場へ。

**問い合わせ先** 保健福祉課(☎0848・67・6061)

### ベビーマッサージ講座

**とき** ①22日(木)②23日(金)10時30分～11時30分  
**ところ** 中央公民館

**対象** ①0～5カ月児②6カ月～1歳児とその保護者



**定員** 各10組(申し込み先着順)  
**参加費** 200円  
**申し込み** 16日(金)までに生涯学習課(☎0848・64・2137)へ

### 子育て応援相談

**とき** 20日・29日を除く火・木曜日10時～12時、13時～15時  
**ところ** サン・シープラザ(3階)

**内容** 乳幼児の発達や子育てに関する相談、専門機関の紹介など

**対象** 乳幼児の保護者  
**相談料** 無料  
※事前に予約が必要です。

**申し込み先** 保健福祉課(☎0848・67・6061)

### 子育て支援サロン

**とき** 20日・29日を除く火・木曜日10時～12時、13時～16時  
**ところ** サン・シープラザ(4階)

**内容** ふれあい遊び、絵本や遊具遊び、子育て相談など  
**対象** 乳幼児とその保護者  
**参加費** 無料

※希望者は直接会場へ。  
**問い合わせ先** 保健福祉課(☎0848・67・6061)

### 祝日の小児科救急当番医院

**とき** 20日(火)8時30分～17時30分  
**ところ** 三原市医師会休日夜間急患診療所(宮浦一丁目)(☎0848・67・7040)

### 県外で妊婦健診などを受診した人に補助金を交付します

里帰り出産などのため、県外で受診した人に補助金を交付します。

**申請期限** 31日(土)まで  
**対象** 昨年4月～今月に、県外の医療機関・助産所で受けた次の検査

受診券	助成額(上限)
妊婦一般健康診査検査券	10,370円
子宮頸がん検診券	3,400円
クラミジア検査受診券	2,100円
妊婦一般健康診査補助券	5,300円
助産施設妊婦一般健康診査補助券	2,770円
新生児聴覚検査受検票	2,840円

**用意する物** 対象の受診券(結果票に医師の記載があるもの)、母子健康手帳の写し(健診結果欄)、領収書、印鑑、振込先の口座番号が分かる物  
**申し込み** 申請書(保健福祉課各保健福祉センター、市ホームページに用意)を保健福祉課(☎0848・67・6061)、または各保健福祉センターへ

力をあわせて

市民協働のまちづくり ③〇



市民提案型の協働事業が行われています！  
西野梅林健康ウォーキングコースの整備事業

西野浄水場付近にある梅林の周辺を健康ウォーキングコースにするため、遊歩道の整備が行われています。この事業は、美しい梅の花を眺めながらウォーキングを楽しみ、健康づくりをしてみらおうと、西野梅林を愛する会により提案されました。



▲会員らの植樹により広がる梅林

西野梅林を愛する会は、かつて梅の名所であった梅観橋から西野川に沿った地域の梅林を復活させようと、平成15年に結成された市民活動団体です。結成以来、梅の木を植樹したり、下草刈りや水やりの管理などを行なったりしています。

西野浄水場付近をはじめ、小西川のほたりなどに植えた梅の木は、順調に成育しています。春先には、紅やピンク色の花を咲かせ、甘い香りを漂わせるようになりました。

西野梅林を愛する会と担当課職員に加え、職員で構成された協働推進員が、話し合いや現地調査を重ねながら、事業を進めています。

問い合わせ先 まちづくり推進課 ☎0848・67・6184

市民提案型の協働事業に参加しませんか？

白竜湖健康ウォーキング大会

とき 18日(日)9時~12時  
ところ 白竜湖スポーツ村公園  
コース 白竜湖畔(9km)、白竜ドーム周辺(4km)

対象 完歩できる人  
※小学生以下は保護者同伴。  
定員 300人(申し込み先着順)  
申し込み 申込書(保健福祉課、各保健福祉センター、各支所に用意)を各窓口へ

問い合わせ先 大和町自治振興連合会 ☎080・6348・5660

市民ウォーキングin鉢ヶ峰

とき 4月8日(日)8時~  
コース 中之町学校林~鉢ヶ峰(8km)  
対象 小学生以上で完歩できる人  
※小・中学生は保護者同伴。

定員 50人(申し込み先着順)  
申し込み 30日(金)までにNPO法人フォレストサポートクラブ ☎090・7997・9457)へ

※詳細は、みはら市民協働サイトに掲載。  
みはら市民協働サイト 検索

消費生活相談

77

普通に住んでいたのに敷金がほとんど戻らない

《相談内容》

6年間住んだ賃貸住宅を退去した。敷金を22万円預けていたが、原状回復経費として21万円を差し引くと言われた。明細書には、ハウスクリーニング、畳の張り替えなどと記載されていた。契約書には、退去時に畳の表替えやふすまの張り替えを負担する特約以外、記載されていない。自分の不注意で壊したものでもない。納得できない。

消費生活センター

☎0848・67・6410

当事者同士の話し合いで解決できない場合は、簡易裁判所で話し合う調停や小額訴訟制度があります。また、公正な第三者が間に入り、解決を図る裁判外紛争解決手続きによる和解の仲介や仲裁の方法もあります。

とき 20日を除く月々金曜日 9時~12時、13時~16時  
ところ 市役所本庁5階  
※電話相談も可能です。

【巡回相談を行なっています】

○9日(金)本郷福祉センター  
○16日(金)久井保健福祉センター  
○23日(金)大和保健福祉センター

※時間は、いずれも14時~16時。  
★4月から巡回相談が変わります！

4月から、予約制になります。また、相談場所が変わります。  
とき 第2、4の金曜日14時~16時

ところ 本郷・大和・久井支所  
申し込み 相談日の前日まで  
に消費生活センターへ

問い合わせ先 商工振興課 ☎0848・67・6072

人権標語 (小学4年生の作品)

人と人 心のつながり 大切に

みんなの心がつながると、気持ち伝わり、やさしくなれますね。

# くらしの無料相談窓口

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

相談の種類	と き	と ころ	問い合わせ先
三原市法律相談	①16日(金)②23日(金) ※いずれも要予約。受け付けは5日(月)8時30分から。	13時～16時	①リージョンプラザ南館 ②大和支所 市民生活課 (☎0848・67・6178)
弁護士法律相談	14日(水)・21日(水) ※いずれも要予約。収入による利用条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部内(尾道市新浜一丁目) 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
司法書士法律相談	20日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)
法的トラブルの解決法・窓口の案内		9時～17時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)
若年者向け就職相談	月曜日、18日(日)※要予約。	12時～17時	サン・シープラザ(3階) 青少年女性課 (☎0848・64・9234)
	水曜日※要予約。	10時～15時	若者サポートステーション(港町一丁目)
	2日(金)		本郷保健福祉センター 商工振興課 (☎0848・67・6072)
	8日(木)		大和保健福祉センター
	9日(金)		久井保健福祉センター
学校生活・勉強などの悩み相談	20日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ ※電話相談も可。 三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
学校生活の悩み・体罰などの相談	20日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。
児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 子育て支援課(☎0848・67・6088)
家庭児童相談	月・水・金曜日 ※21日(水)は要予約。	9時～16時	サン・シープラザ(3階) 家庭児童相談室 (☎0848・61・0121) 女性相談室 (☎0848・61・0122)
女性相談	20日を除く月～金曜日	9時30分～16時	
認知症・高齢者の権利擁護相談	20日を除く月～金曜日	9時～16時30分	電話相談 県介護予防研修相談センター (☎082・254・3434)
高齢者の福祉用具・住宅改修相談			電話相談 県介護予防研修相談センター (☎082・254・1166)
成年後見専門相談	8日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ(3階) 障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
障害者なんでも相談	7日(水)	10時～12時	久井保健福祉センター
	9日(金)		大和保健福祉センター
	21日(水)	14時～16時	本郷福祉センター
心配ごと相談	20日・30日を除く火・金曜日	13時～16時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
	水曜日		本郷福祉センター (☎0848・86・3607)
	7日(水)・21日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター (☎0847・32・7101)
	2日(金)・16日(金)		大和人権文化センター (☎0847・33・1308)
	9日(金)・23日(金)		大和保健福祉センター (☎0847・34・1214)
人権相談	月・水・木曜日	10時～16時	市役所本庁(4階) 人権推進課 (☎0848・67・6044)
	20日を除く火・金曜日、8日(木)	10時～16時 (8日は13時から)	サン・シープラザ(3・4階)
	20日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)
子どもの人権相談	20日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)
女性の人権相談			電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)
交通事故・民事・家事相談	20日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)
暴力団関係相談		8時30分～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)
登記相談	21日(水)	13時～16時	市役所本庁(1階) 広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
不動産相談	8日(木)・22日(木)	10時～15時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
療育・教育相談	5日(月)・26日(月)	13時～16時	
行政相談	16日(金)		
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)



**Photo**  
カメラ散歩  
**Walk**

① だるまを買い求める人や、露店を楽しむ家族連れなどでにぎわいをみせた神門市。約33万7千人が来場しました。また、久保さんの遺作展には約4千人が訪れ、表情豊かな名作の数々に興味深く見入っていました(2/10～12 三原神門市、2/4～12 久保 等三原だるま遺作展)  
② おいしそうに実ったデコポンの収穫体験。児童約100人が、62本の木から、約900kgを収穫しました(2/1 糸崎小・

木原小 農業体験 県果樹研究部三原分室跡地)  
③ 心を一つに！児童会主催の行事に全児童43人が元気に参加し、絆を深めました(2/15 長縄とび大会 樺梨小学校)  
④ 27団体、約500人が日ごろの学習成果を発表。太鼓や踊りなどに、大きな拍手が送られました(2/5 ほんごう芸能フェスティバル 本郷生涯学習センター)



📷 鏡の沼田川  
📍 西原和志さん  
📍 沼田大橋



📅 平成24年1月



包まれた華

📷 松重洋子さん 📅 平成24年1月  
📍 大和町下徳良



湖上の美画

📷 藤澤賢夫さん  
📅 平成24年1月  
📍 白竜湖(大和町和木)



雪と活龍水

📷 幡 俊雄さん  
📅 平成24年1月  
📍 佛通寺(高坂町)

投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 12日(月)(必着)

応募資格 市内に在住か通勤・通学の人

選考 秘書広報課で選考

※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※広報誌への掲載は、年度につき原則一人2回までです。

※投稿写真の返却は行いません。

※広報誌で紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載します。

申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 📧koho@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲だるまちゃんライスをおいしくいただきました

中之町保育所では、一年を通して、米や野菜作りに取り組んでいます。6月には田植え、10月には稲刈り、12月には収穫したもち米で餅つきなどを行いました。

今回食べた、だるまちゃんライスに使用されたニンジンや、付け合わせのブロッコリーなども、園児が苗か

ら植えて育てた野菜です。自分で育てた野菜のおかげか、たくさんおかわりをしていました。

育てることから始め、食べるということをさまざまな角度から体感し、食への関心を養う取り組みが進められています。

問い合わせ先 子育て支援課 ☎0848-67-6045



▲取れたての野菜は、園児たちの手作り

みんなでチャレンジ

# 食育<sup>12</sup>



食育推進キャラクター「そだっち」

## だるまをかたどった給食で歴史と文化に触れました

三原に春の訪れを告げる神明市。無病息災を祈願する祭りに合わせ、中之町保育所の園児らが、だるまをかたどった、だるまちゃんライスを食べました。子どもたちは、おいしそうにほおばりながら、先生の話に耳を傾け、地元の歴史と文化に触れました。

### だるまちゃんライス



#### ●材料(4人分)

米2カップ、ベーコン60g、ニンジン20g、タマネギ60g、ケチャップ60g、サラダ油5g、塩3g、焼きのり5g

#### ●作り方

- ①ご飯を少し硬めに炊く。
- ②ニンジン、タマネギをみじん切りにする。
- ③サラダ油を熱し、②とベーコンを炒める。
- ④ご飯を一部取り分ける。残りのご飯と③を混ぜ、ケチャップと塩で味付けをする。
- ⑤取り分けておいたご飯を丸くかたどり、④の上へ乗せる。
- ⑥焼きのりで、だるまを描いて出来上がり。

### あ・と・が・き

**自**分に何ができるのか？東日本大震災の発生以来、多くの人が胸に抱いてきたことではないでしょうか。あの震災から、早くも一年が過ぎようとしています▼特集の取材を通じて、多くの方々による被災地への支援活動に心を打たれました。皆さんは、被災地との心の距離に変わりはありませんか▼自分ができることを考えると、無力さばかりが募ります。懸命に考え、たどりついたのは、「届いてほしい」の思いを精一杯込めて、伝える続けること。(S)

#### 三原市の人口(1月31日現在)

世帯数	43,737 世帯 (-64)
人口	101,334 人 (-868)
男	48,454 人 (-491)
女	52,880 人 (-377)
( )内は前年同月との比較	

#### 窓口を延長しています

とき 木曜日(祝日を除く)19時まで  
対象 住民票・印鑑登録証明書・戸籍証明書(一部)の発行、パスポートの交付、市税の支払い、納税相談  
問い合わせ先 市民課 ☎0848-67-6047、税制収納課 ☎0848-67-6035

#### 航空機の騒音測定結果(1月分) (WECPNL)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=64.6 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=63.6